

第53回全日本シニア・マスターズ 体操競技選手権大会

■期日= 9月20日(日)～22日(祝)
■会場=高崎アリーナ (下和田町4丁目)

全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会が、9月20日～22日に、高崎アリーナで開催されます。東京2020オリンピックの第1次予選会となるシニア大会と、全国から10～80代の体操愛好者が参加するマスターズ大会を、「2020プレミアム体操高崎」と題して実施。リオデジャネイロ五輪や昨年の世界選手権の代表など世界トップクラスの選手らが出場し、華麗な演技を披露します。

20日・21日は、入場無料です。先着100人(全席指定)で、当日直接会場へ。22日はチケットが必要で、一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)です。チケットぴあで、9月5日(土)から販売します。

問い合わせは、全日本シニア体操クラブ連盟 ☎090-2622-4200) へ。

新型コロナウイルス感染症の状況によって、大会内容などを変更する場合があります



全日本シニア体操クラブ連盟
ホームページ



男子シニアの前年優勝者
萱 和磨選手

大会日程(予定)

- 20日 男女マスターズ**
競技開始 9:00
女子マスターズ表彰式 16:20
- 21日 男子マスターズ・女子シニア**
競技開始 9:00
男子マスターズ表彰式 16:30
- 22日 男女シニア**
競技開始 10:00
男女シニア表彰式 17:30

新規墓所は駐車場とスロープを完備 八幡霊園の墓所の使用者を募集します

市は、八幡霊園の墓所の使用者を募集します。墓所の面積や永代使用料は下表のとおりで、管理料は1㎡あたり年780円です。事前に現地確認ができます。案内図は八幡霊園管理棟待合室(午前9時～午後5時)にあります。

問い合わせは、八幡霊園 ☎343-3000) へ。
●対象=次の全てに当てはまる人①本市に1年以上在住する世帯主②市税の滞納がない③墓所を持っていない ●申し込み=9月1日～10月30日(金)に、申

募集墓所	面積	数	永代使用料
新規墓所	3㎡	85	31万4,600円
返還墓所	4～20㎡	51	45万6,300～190万2,500円

請窓口(下記)で配布する申請書に記入して、申請窓口へ。郵送の場合は〒370-8501高崎市役所 公園緑地課へ。申請書は、市ホームページからダウンロードもできます。申し込み多数の場合は11月21日(土)に抽選します

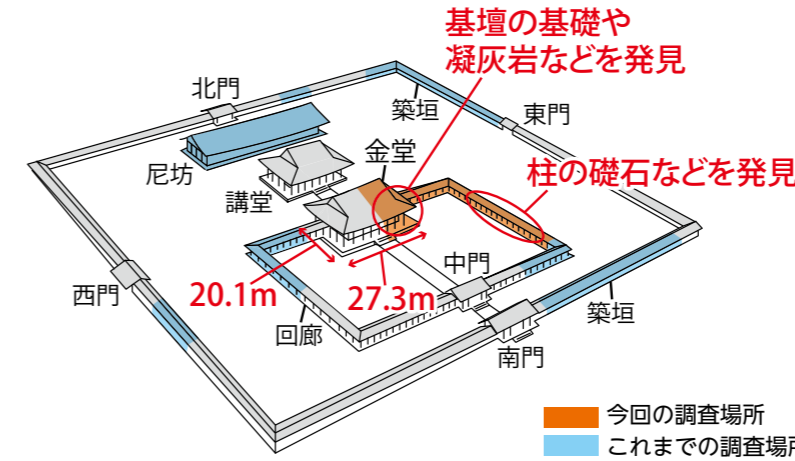
申請窓口と受付時間

●八幡霊園管理事務所=午前9時～午後3時 ●市役所11階公園緑地課と各支所建設課(倉渚支所は農林建設課)=午前8時30分～午後5時15分(いずれも土・日曜日、祝日は除く)



基壇の化粧石に使われたとみられる凝灰岩が出土

■上野国分尼寺伽藍地想像図



市教育委員会は、地元からの要望を受け、平成28年から国分尼寺跡の発掘調査を進めています。これまでの調査で、尼僧が生活していた尼坊跡や、伽藍地(寺院の重要な建物が集まる場所)の範囲、金堂につながる屋根のある廊下・回廊の規模などを確認しています。今年度は、金堂跡の東側から回廊跡の北東部分を確認するため、5月から調査を行いました。

**金堂の規模と構造が確定
回廊跡では新たな礎石を発見**

今回の調査で、推定されていた金堂の位置の東側で、建物の土台「基壇」の基礎部分が発見。地面を1㎝以上掘り下げた後、突き固めながら地盤改良を行った工事の跡が確認

かみつけの里博物館で 発掘調査の展示会を開催

かみつけの里博物館で、発掘調査の展示会を行います。礎石などの遺構の写真パネルや、出土した瓦や土器など約10点を展示。発掘の様子も動画で紹介いたします。
●日時=9月5日(土)～26日(土)(8日・15日の火曜日、23日(水)を除く)、午前9時30分～午後5時(入場は終了の30分前まで) ●会場=かみつけの里博物館ロビー ●入場料=無料 ●問い合わせ先=文化財保護課



市教育委員会は、今後、調査を継続しながら、これまでの5年間の調査結果を検証していきます。

国分尼寺跡の発掘調査

市教育委員会は、現在進めている上野国分尼寺跡(東国分町)の発掘調査で、本尊を安置した建物・金堂の一部を発見しました。また、規模が判明していた回廊跡で、柱の礎石をほぼ当時の位置で確認。講堂を除く寺院の主要な建物の配置が、より正確に分かりました。問い合わせは、文化財保護課 ☎321-1292) へ。

国分尼寺跡の発掘調査

市教育委員会は、地元からの要望を受け、平成28年から国分尼寺跡の発掘調査を進めています。これまでの調査で、尼僧が生活していた尼坊跡や、伽藍地(寺院の重要な建物が集まる場所)の範囲、金堂につながる屋根のある廊下・回廊の規模などを確認しています。今年度は、金堂跡の東側から回廊跡の北東部分を確認するため、5月から調査を行いました。

今回の調査で、推定されていた金堂の位置の東側で、建物の土台「基壇」の基礎部分が発見。地面を1㎝以上掘り下げた後、突き固めながら地盤改良を行った工事の跡が確認

かみつけの里博物館で、発掘調査の展示会を行います。礎石などの遺構の写真パネルや、出土した瓦や土器など約10点を展示。発掘の様子も動画で紹介いたします。
●日時=9月5日(土)～26日(土)(8日・15日の火曜日、23日(水)を除く)、午前9時30分～午後5時(入場は終了の30分前まで) ●会場=かみつけの里博物館ロビー ●入場料=無料 ●問い合わせ先=文化財保護課

国分尼寺跡の発掘調査

市教育委員会は、今後、調査を継続しながら、これまでの5年間の調査結果を検証していきます。

国分尼寺跡の発掘調査

市教育委員会は、現在進めている上野国分尼寺跡(東国分町)の発掘調査で、本尊を安置した建物・金堂の一部を発見しました。また、規模が判明していた回廊跡で、柱の礎石をほぼ当時の位置で確認。講堂を除く寺院の主要な建物の配置が、より正確に分かりました。問い合わせは、文化財保護課 ☎321-1292) へ。